第Ⅵ章 ゾーン別計画

■ゾーン区分について

1　追浜・田浦・逸見ゾーン
2　東京湾沿岸ゾーン
3　浦賀・観音崎ゾーン
4　平作川流域ゾーン
5　武山・野比ゾーン
6　長井ゾーン
7　大楠山ゾーン

ゾーン区分について

本市は丘陵部にまとまったみどりが存在しており、みどりのまとまりごとによって特徴があります。

また、みどりのネットワーク、生物多様性、突発的な豪雨に対する防災などを検討する上で、みどりと水の流れを一体的に捉える必要があります。

これまでの計画では、行政センター管区をもとに市域を4地域に分け、みどりの課題と方針を示してきましたが、みどりの特徴を活かした「みどりの将来像」の実現に向け、本計画では「まとまりのあるみどりによる区分」「河川流域・集水域による区分」「生物の生息分布状況による区分」からゾーン区分を設定します。

◇まとまりあるみどりによる区分

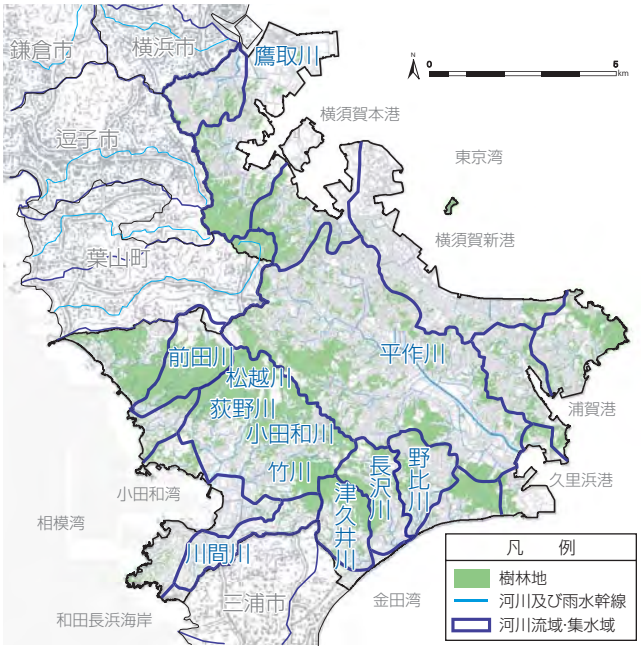
田浦周辺から隣接市町に広がる二子山山系のみどり、大楠山・衣笠山、武山にまとまったみどりがあります。その他、野比周辺、観音崎にまとまったみどりが存在します。

また、長井から津久井にかけて農地のみどりが広がっています。

まとまりあるみどりの分布

◇河川流域・集水域による区分

本市には、23水系、37河川、約50kmの河川があります。これらの主な河川の流域を含め25の集水域に区分できます。



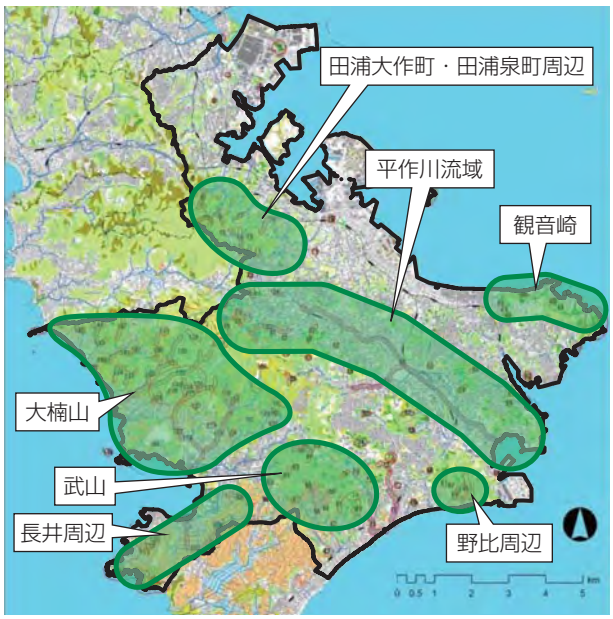
河川流域・集水域区分図

＊詳細は、資料編に掲載

◇生物の生息分布状況からの区分

平成26年度の生物多様性保全推進事業において、本市における生物の生息拠点となる樹林地、海岸、河川、池沼、谷戸、学校ビオトープなどを抽出した結果、自然拠点として150カ所があげられました。

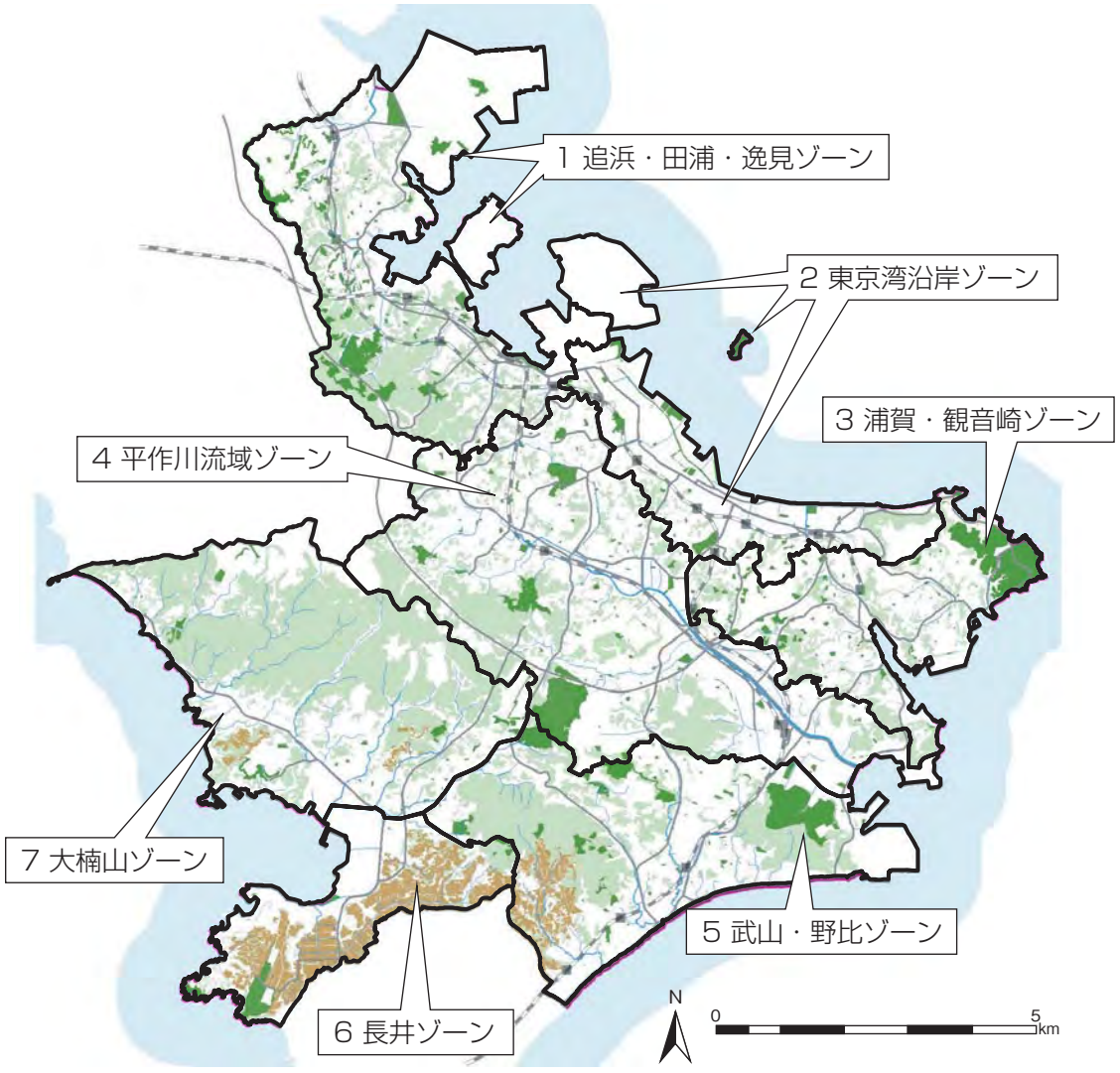
本市の東京湾側は、市街化が進んでいるものの、斜面緑地が残されており、緑地の連続性が高いです。しかし、生物の生息拠点としては限られています。



自然拠点図

◇7つのゾーン区分

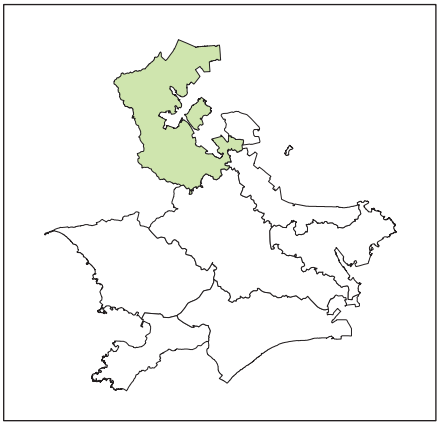
「まとまりのあるみどりによる区分」「河川流域・集水域による区分」「生物の生息分布状況による区分」から7つのゾーンに区分します。



ゾーン区分図

1 追浜・田浦・逸見ゾーン

（1）ゾーンの概況



①面積

1,772.9ha　※平成26年度末時点

②人口

66,554人、29,645世帯　※平成27年4月1日時点

③市街地の分布

市街地は、東京湾側に広がっています。

④該当する町丁目

鷹取1～2丁目、追浜本町1～2丁目、夏島町、浦郷町1～5丁目、追浜東町1～3丁目、浜見台1～2丁目、追浜町1～3丁目、追浜南町1～3丁目、湘南鷹取1～6丁目、船越町1～8丁目、港が丘1～2丁目、田浦港町、田浦町1～6丁目、田浦大作町、田浦泉町、長浦町1～5丁目、箱崎町、安針台、吉倉町1～2丁目、西逸見町1～3丁目、山中町、東逸見町1～4丁目、逸見が丘、汐入町1～2・4～5丁目、本町2～3丁目、楠ヶ浦町

⑤関係する行政センター等

追浜行政センター、田浦行政センター、逸見行政センター、本庁

（2）みどりの特徴

鷹取山、田浦梅の里、県立塚山公園にかけて、円海山・北鎌倉から続く丘陵のみどりが存在しています。また、斜面緑地が多く存在しています。

緑　被　率	47.3%（平成22年7月時点）
特徴的なみどり	夏島貝塚には、自然植生が残されています。 田浦梅の里の一部に、「継承の森」を設置しています。 鷹取山周辺は、神奈川県生物多様性ホットスポットに選ばれています。また、環境省のモニタリングサイト1000の調査サイトに選ばれています。
地域制緑地	県立塚山公園周辺は、塚山風致地区（第1種、第4種）に、田浦大作町周辺は神奈川県自然環境保全地域に指定されています。
農地（田・畑）	田浦地区の山側を中心に畑が点在しています。
斜面緑地	ゾーン全域に斜面緑地が多く存在しています。 市内に49カ所ある谷戸地域のうち約半数が本ゾーンにあります。
主な街路樹	夏島貝塚通りのアメリカハナミズキ、湘南鷹取のソメイヨシノ、田浦港町のイチョウ
地域の取り組み	追浜中学校前と夏島貝塚通りでは、地域ボランティアによる「花いっぱい運動」が行われています。
主な都市公園等	追浜公園、貝山緑地、鷹取山公園、田浦梅の里、南郷公園、ヴェルニー公園、県立塚山公園など。

（3）河川流域・集水域区分と水辺地

流域・集水域	鷹取川流域とその他の小流域の集まりで構成されています。 葉山町を流れる下山川の源流が山中町にあります。 田浦町4・5丁目、西逸見町には、良好な水辺環境が残されています。
水際線	工業用地や防衛施設が多く、一般の立ち入り場所が少ないです。 横須賀本港に面したヴェルニー公園では、水と親しむことができます。
学校ビオトープ	夏島小学校、浦郷小学校
「トンボの王国」*	追浜浄化センター

＊「トンボの王国」とは、再生水を利用した修景施設のことです。

（4）多くの生物が見られる場所

●鷹取川

市街地の中を流れる河川でありながら、様々な生物を見ることができます。特に、河口付近では干潟ならではの鳥類や淡水甲殻類が見られます。

鳥類	河口で見られる種	セグロカモメ、ハマシギ、ヒドリガモ
淡水甲殻類		チゴガニ、ヤマトオサガニ

●鷹取山公園周辺

住宅地に隣接していながら、豊かな自然環境が残されており「神奈川県生物多様性ホットスポット」に選ばれています。市民活動団体の調査によると、植物約600種が確認されています。また、山頂からの眺めも良く「かながわの景勝50選」に選ばれており、休日にはハイキングに訪れる人が多いです。

植物	丹沢・箱根と離れて分布する種	シバヤナギ、ツルシキミ
	本市では珍しい木本類	ムクロジ、ヤマコウバシ
	本市では珍しい草本類	カシワバハグマ、クルマバナ、コヤブタバコ、ジャケツイバラ、センボンヤリ、タカトウダイ、ヒメガンクビソウ
鳥類	樹林地で見られる種	アオゲラ、エナガ、シジュウカラ、ヤマガラ
昆虫類	大型のチョウ類	オナガアゲハ、カラスアゲハ、クロアゲハ、ジャコウアゲハ、ナガサキアゲハ、モンキアゲハ

●夏島貝塚

シロダモ、タブノキ、モチノキなどを主体とした自然植生が残されており、崖部に生育する海岸植物から、かつて東京湾に浮かぶ島であったことが感じられます。わが国で最も古い貝塚の一つであるとされており、戦時中は軍用施設でしたが、現在は一般の立ち入りが禁止されています。

植物	自然植生を構成する木本類	シロダモ、タブノキ、モチノキ
	海岸植物	アシタバ、イソギク、オニヤブソテツ、ガクアジサイ、ツワブキ、ハチジョウススキ、ハマヤブマオ、ラセイタソウ

●田浦町4・5丁目、田浦大作町、田浦泉町、西逸見町周辺

田浦大作町、田浦泉町には、まとまったみどりが残されており、オオルリ（鳥類）、アサヒナカワトンボ（昆虫類）、キジョランを食草とするアサギマダラ（昆虫類・タテハチョウの仲間）などが生息しています。また、田浦町4・5丁目と西逸見町周辺では、清流に生息するオオヤマカワゲラ、ゲンジボタル（昆虫類）が見られます。

（5）めざすみどりの将来像

①丘陵部の骨格となるみどりの保全・活用　樹林地などのみどり

鷹取山、田浦梅の里、県立塚山公園を中心とした丘陵部の骨格となるみどりや、塚山風致地区や自然環境保全地域は、関係法令・基準の適切な運用により保全します。また、都市公園などのみどりの拠点は、必要に応じて市民がみどりに親しめる場として活用手法を検討します。

主 な 施 策	《9》風致地区制度の運用による良好な風致の維持と保全の推進、《24》市街化区域内樹林地保全支援制度の運用　など

②地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討　自然環境

市内の水辺地が減少している中、ホタルなどの水生生物が豊富に見られる田浦町4・5丁目、西逸見町周辺、自然植生の残されている夏島貝塚、神奈川県生物多様性ホットスポットに選ばれている鷹取山などがあります。これら地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けて、必要に応じて検討します。

主 な 施 策	《13》生物多様性の確保に向けた調査の実施及び保全手法の検討、《15》「公共施設における自然植生の保全に向けた考え方」の適切な運用、《20》外来生物対策の推進　など

③みどりの拠点の充実及び適切な維持管理の推進　交流・ネットワーク

貝山杏まつり、田浦梅林まつり、船越南郷公園さくらまつり、三浦按針祭観桜会など、都市公園等では市内外から多くの人が訪れるイベントが開催されています。また、スポーツを楽しめる追浜公園や、ハイキングの楽しめる鷹取山公園などがあり、これらみどりの拠点の充実及び適切な維持管理を行います。さらに、交流拠点としても活用します。

主 な 施 策	《34》個性と魅力ある都市公園等の充実と積極的な利活用の促進、《49》継承の森における活動の推進、《57》みどりの積極的な活用の推進　など

④市民・事業者によるみどりの保全・創出に向けた取り組みの推進　活動

地域ボランティアによる追浜中学校前と夏島貝塚通りでの「花いっぱい運動」は、地域住民のみならず来訪者からも好評です。また、ゾーン内の事業者によるみどりの保全・創出に関する取り組みは市内外で注目を集めており、今後もこれらの取り組みを推進します。

主 な 施 策	《58》市民による花いっぱい運動の実施、《60》市民・NPO・事業者・行政の役割分担あるいは連携によるみどりの保全・創出の推進　など

⑤安全を優先した斜面緑地の保全に向けたあり方の検討　防災

ゾーン全域に分布している斜面緑地は、地域を特徴づける自然的景観を生み出しており、保全が望まれています。一方、その多くが急傾斜地崩壊危険区域に指定されているため、安全を優先した保全のあり方の検討が必要です。また、谷戸地域の低密度化に備え、長期的な視点から谷戸地域のみどりの再生のあり方について検討します。

主 な 施 策	《22》極端気象への対応を考慮した樹林地管理のあり方検討　など

⑥みどりの保全に向けた県や隣接する市町との連携　連携

丘陵部のみどりは隣接する横浜市、逗子市、葉山町から連なって広がっています。これらを含む本市のみどりを保全するため、県及び隣接市町との連携を図ります。

主 な 施 策	《55》県及び近隣自治体との広域的な連携の推進　など

① 丘陵部の骨格となるみどりの保全・活用	骨格となるみどり / 風致地区・自然環境保全地域 / ヒートアイランド現象
② 地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討	自然植生など地域の貴重な自然環境
③ みどりの拠点の充実及び適切な維持管理の推進	みどりの拠点
④ 市民・事業者によるみどりの保全・創出に向けた取り組みの推進	地域ボランティア等による取り組み
⑤ 安全を優先した斜面緑地の保全に向けたあり方の検討	斜面緑地
⑥ みどりの保全に向けた県や隣接する市町との連携	近隣市町との隣接部

都市公園等（都市公園・港湾緑地・樹林地など）
河川及び雨水幹線
ため池
自然海岸・半自然海岸
街路樹
プロムナード・散歩道
行政センター
主要道路
鉄道（JR線）・駅
鉄道（私鉄）・駅
市街化区域・市街化調整区域境界
N 0 0.5 1km

鷹取川
市内で唯一、チゴガニ、ヤマトオサガニが生息しています。

ヤマトオサガニ

追浜公園
市内で唯一硬式野球場があり、スポーツを楽しむ公園として親しまれています。

鷹取山公園（鷹取山）
住宅地に隣接していながら、市内の他の場所で見られない植物など、多くの生物を見ることができます。また、神奈川県生物多様性スポットに選ばれています。

横浜市

逗子市

南郷公園
普段は静かな公園ですが、春にはサクラが見事に咲きます。

隣接市町と連なっている丘陵部のみどりがあります。食草とするキジョランが生育しており、アサギマダラが見られます。また、谷戸ごとに水の流れが見られ、ホタルやモクズガニなど水辺地ならではの生物が見られます。

アサギマダラ

田浦梅の里
約 2,000 本のウメが植えられており、「かながわ花の名所 100 選」に選ばれています。また、一部が市の「継承の森」に指定されています。

葉山町

風致にすぐれたみどりがあるため、その保全が必要です。

県立塚山公園
サクラの名所であり、周辺ではホタルブクロの花や、オバボタル、ハンミョウなどの昆虫類が見られます。

工業地域でヒートアイランド現象がみられるため、その対策が必要です。

夏島貝塚
自然植生が広く残されており、かつて島であったと思わせるイソギク、ツワブキ、ラセイタソウなど海岸植物が見られます。

貝山緑地
地域の人々により約 1,000 本のアンズが植えられています。

市内でも特に入り組んだ地形で、ゾーン全域に斜面緑地が多く見られます。自然を背にした静かで落ち着いた景観が広がりますが、安全を優先した保全のあり方の検討が必要です。

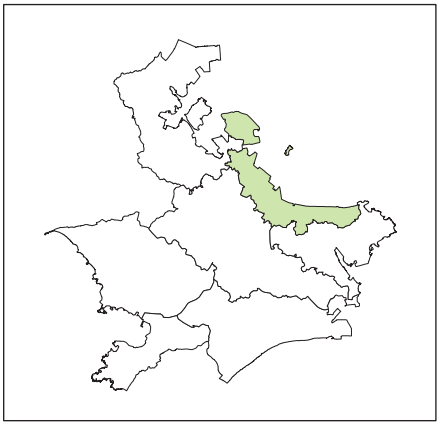
斜面緑地

ヴェルニー公園
海に面したボードウォークがあり、水に親しむことができます。また、フランス庭園様式の花壇に植えられた約 2,000 本のバラや、サクラを楽しめます。

みどりの現況・課題・将来像（追浜・田浦・逸見ゾーン）

2 東京湾沿岸ゾーン

（1）ゾーンの概況



①面積

853.5ha　※平成26年度末時点

②人口

50,090人、23,360世帯　※平成27年4月1日時点

③市街地の分布

中心市街地が、平成町以北に広がっています。

④該当する町丁目

本町1丁目、稲岡町、泊町、猿島、新港町、小川町、大滝町1～2丁目、緑が丘、若松町1～3丁目、日の出町1～3丁目、米が浜通1～2丁目、平成町1～3丁目、安浦町1～3丁目、三春町1～6丁目、富士見町1丁目、田戸台、深田台、大津町1～5丁目、馬堀海岸1～4丁目、走水1丁目、馬堀町1～4丁目、桜が丘1丁目

⑤関係する行政センター等

本庁、大津行政センター

（2）みどりの特徴

緑被率は、7ゾーンのうち最小です。東京湾（内湾）唯一の自然島である猿島には、歴史的資産と一体となったみどりがあります。

緑　被　率	31.1%（平成22年7月時点）
特徴的なみどり	諏訪公園と猿島公園には自然植生が残されています。 大津公園には地層観察のできる場所があります。 猿島公園と馬堀自然教育園は、かつて一般の立ち入りが制限されていたため、豊かな自然が残されています。 猿島公園は、神奈川県生物多様性ホットスポットに選ばれています。
地域制緑地	走水周辺は、浦賀半島風致地区（第1・4種）に指定されています。
農地（田・畑）	ゾーン内に農地はほとんどありません。
斜　面　緑　地	ゾーンの山側に斜面緑地が点在しています。
主な街路樹	横須賀中央大通りのケヤキ、馬堀海岸通りのカナリーヤシ・ワシントンヤシ
地域の取り組み	市役所前公園では、花のボランティア活動が行われています。 猿島公園をフィールドとして、「横須賀エコツアー」が行われています。
主な都市公園等	三笠公園、猿島公園、市役所前公園、中央公園、うみかぜ公園、三春公園、海辺つり公園、大津公園など。

（3）河川流域・集水域区分と水辺地

流域・集水域	小流域の集まりで構成されています。
水　際　線	JR横須賀駅から観音崎までの海沿いを結んだ遊歩道「うみかぜの路（海と緑の10,000メートルプロムナード）」が整備されており、中間地点の走水は「関東の富士見百景」に選ばれています。 走水と猿島公園の一部には、自然海岸が残されています。

「トンボの王国」*	下町浄化センター
学校ビオトープ	諏訪小学校、望洋小学校
「ホタルの里」	馬堀中学校
その他の水辺地	馬堀自然教育園には150mの水路が整備されています。 横須賀水道の始まりである走水水源地があります。

＊「トンボの王国」とは、再生水を利用した修景施設のことです。

（4）多くの生物が見られる場所

●猿島公園

東京湾（内湾）唯一の自然島で、自然植生や海岸植物が見られるだけでなく、キジョランを食草とするアサギマダラ（昆虫・タテハチョウの仲間）なども確認されています。また、かつて旧陸・海軍の要塞として利用されており、豊かな自然と歴史的資産が残されています。

植物	自然植生を構成する木本類	カラスザンショウ、シロダモ、タブノキ、トベラ、ヒサカキ、モチノキ、ヤブツバキ、ヤブニッケイ
	海岸植物	イソギク、イヨカズラ、ガクアジサイ、カジイチゴ、キジョラン、サカキカズラ、ハマウド、ヒゲスゲ、フウトウカズラ、ボタンボウフウ、ヤナギイチゴ
鳥類	園内で見られる種	イソヒヨドリ、ウグイス、ウミウ、ウミネコ、クロサギ、メジロ
昆虫類	県内他地域と離れて分布する種	アヤムナビロタマムシ、サタカミキリモドキ、ハスオビヒゲナガカミキリ、ハチジョウシギゾウムシ

●諏訪公園

諏訪神社の社叢林として自然植生が残されています。古くより市街地に隣接していながら、市内でよく見られる昆虫が見られます。

植物	自然植生を構成する木本類	アカガシ、シロダモ、スダジイ、タブノキ、ホルトノキ、モチノキ
	林縁部で見られる草本類	ツルドクダミ、ノシラン、ハラン、ホウチャクソウ、ヤエムグラ、ラセイタソウ

●馬堀自然教育園

国から譲与された旧軍財産を、本市博物館付属の自然教育園として開園し、園内では樹木約50種、昆虫類700種以上が確認されています。園内では希少な生物が保護されており、水路ではゲンジボタルとヘイケボタルの繁殖と保護が行われています。平成10年ごろより、アライグマ、ハクビシン、タイワンリスなどの外来種が侵入し始めました。

植物	園路から見られる貴重な種	ウラジロ、カントウカンアオイ、コシダ
	園内で保護されている希少種	エビネ、シュンラン、ナギラン、タシロラン、ミヤマナルコユリ
哺乳類	園内で見られる種	アカネズミ、アズマモグラ
鳥類		アオジ、コゲラ、シジュウカラ、シロハラ、メジロ
昆虫類		アオスジアゲハ、アカスジキンカメムシ、アサヒナカワトンボ、アブラゼミ、ニイニイゼミ、ヒグラシ、ミンミンゼミ、モンキアゲハ
両生類		アカハライモリ、トウキョウサンショウウオ
爬虫類		タカチホヘビ、ニホンカナヘビ、ニホンヤモリ、ヒガシニホントカゲ、ヒバカリ
淡水魚類		ミナミメダカ
淡水甲殻類		サワガニ、ヌマエビ類

（5）めざすみどりの将来像

①まとまりあるみどりとまちなかのみどりの保全・創出　樹林地などのみどり

浦賀半島風致地区は、関係法令・基準の適切な運用により保全します。また、既存の街路樹の適切な維持や、みどりの少ない場所への緑化などまちなかのみどりの保全・創出に努めます。

主 な 施 策	《9》風致地区制度の運用による良好な風致の維持と保全の推進、《40》【道路】道路のみどりの維持と緑化の推進　など

②地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討　自然環境

自然植生の残された諏訪公園と猿島公園や、馬堀自然教育園周辺など、地域の貴重な自然環境は、保全・活用に向けて、必要に応じて検討します。

主 な 施 策	《13》生物多様性の確保に向けた調査の実施及び保全手法の検討、《20》外来生物対策の推進　など

③歴史的・文化的資産と一体となったみどりの保全・活用　特徴的なみどり

かつて軍の要塞として利用され、一般の立ち入りが制限されていた猿島公園には、レンガ造りのトンネルや要塞跡など多くの歴史的資産が残されています。これらの歴史的・文化的資産と一体となったみどりは、市内外の人々に楽しんでもらえるよう保全・活用します。

主 な 施 策	《37》歴史的資産と一体となったみどりの積極的な活用の推進　など

④みどりの拠点とネットワークの維持・活用　交流・ネットワーク

三笠公園、うみかぜ公園、海辺つり公園など東京湾沿いの水と親しめるみどりの拠点や、自然・人文博物館や馬堀自然教育園など研究・学習のできるみどりの拠点の充実及び適切な維持管理を行い、交流拠点としても活用します。また、みどりの拠点をつなぐ10,000メートルプロムナードが整備されており、さらなるみどりのネットワークの向上を図ります。

主 な 施 策	《34》個性と魅力ある都市公園等の充実と積極的な利活用の促進、《35》みどりの機能を活かした都市公園等の充実及び適切な維持管理の推進　など

⑤市民によるみどりの保全・活用に向けた取り組みの推進　活動

市民ボランティアにより、市役所前公園の花壇づくりが行われており、人々の目を楽しませています。このような市民活動が継続・発展されるよう、取り組みを推進します。

主 な 施 策	《58》市民による花いっぱい運動の実施　など

⑥安全を優先した斜面緑地の保全に向けたあり方の検討　防災

斜面緑地は、自然的景観を生み出しており保全が望まれています。しかし、その多くが急傾斜地崩壊危険区域に指定されているため、安全を優先した保全のあり方の検討が必要です。

主 な 施 策	《22》極端気象への対応を考慮した樹林地管理のあり方検討　など

⑦本市の魅力あるみどりに親しめる事業の推進　みどりの活用と情報発信

猿島の自然環境や遺跡、歴史、伝説について案内する「横須賀エコツアー」など、本市の魅力あるみどりに親しめる事業を推進します。

主 な 施 策	《38》横須賀エコツアーの推進　など

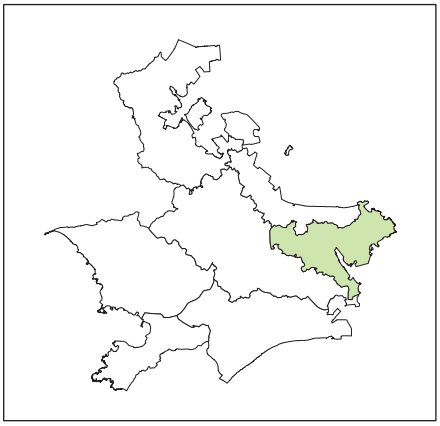
① まとまりあるみどりとまちなかのみどりの保全・創出	風致地区　ヒートアイランド現象
② 地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討	自然植生など地域の貴重な自然環境
③ 歴史的・文化的資産と一体となったみどりの保全・活用	歴史的・文化的資産
④ みどりの拠点とネットワークの維持・活用	みどりの拠点　○○○ 10,000 メートルプロムナード（うみかぜの路）
⑤ 市民によるみどりの保全・活用に向けた取り組みの推進	地域ボランティア等による取り組み
⑥ 安全を優先した斜面緑地の保全に向けたあり方の検討	斜面緑地
⑦ 本市の魅力あるみどりに親しめる事業の推進	みどりの活用と情報発信を行う事業

都市公園等（都市公園・港湾緑地・樹林地など）
河川及び雨水幹線
ため池
自然海岸・半自然海岸
街路樹
プロムナード・散歩道
本庁・行政センター
主要道路
鉄道（JR 線）・駅
鉄道（私鉄）・駅
市街化区域・市街化調整区域境界
N　0　0.5　1km

みどりの現況・課題・将来像（東京湾沿岸ゾーン）

3 浦賀・観音崎ゾーン

（1）ゾーンの概況



①面積

967.1ha　※平成26年度末時点

②人口

63,963人、26,773世帯　※平成27年4月1日時点

③市街地の分布

市街地は、浦賀駅周辺に広がっています。

④該当する町丁目

根岸町1～2丁目、走水2丁目、桜が丘2丁目、池田町1～3・6丁目、吉井1～4丁目、浦賀1～7丁目、浦上台1～4丁目、二葉1～2丁目、小原台、鴨居1～4丁目、東浦賀1～2丁目、浦賀丘1～3丁目、西浦賀1～6丁目、光風台、南浦賀

⑤関係する行政センター等

大津行政センター、浦賀行政センター

（2）みどりの特徴

浦賀港を囲んでみどりが存在し、観音崎にまとまったみどりが残されています。また、県立観音崎公園、千代ヶ崎砲台跡などの歴史的資産と一体となったみどりが多くあります。

緑被率	47.2%（平成22年7月時点）
特徴的なみどり	旗山崎公園、千代ヶ崎砲台跡、燈明堂跡、浦賀ドック跡など歴史的資産があり、これらと一体となったみどりが多くあります。 県天然記念物に指定されている東叶神社の社叢林には自然植生が残されています。 市天然記念物に指定されているモガシを含む自然林が残されています。 走水海岸、燈明堂跡付近、たたら浜、県立観音崎公園、東叶神社の社叢林は、神奈川県生物多様性ホットスポットに選ばれています。
地域制緑地	観音崎周辺は、浦賀半島風致地区（第1種、第4種）に指定されています。
農地（田・畑）	浦賀周辺を中心に畑が点在しています。
斜面緑地	浦賀港を囲んで斜面緑地が点在しています。
地域の取り組み	和田川では地域ボランティアによる保全・再生活動、県立観音崎公園では公園案内ガイド、森の手入れ、広場や花の手入れなど様々なボランティア活動が行われています。 観音崎をフィールドとして、「横須賀エコツアー」が行われています。
主な都市公園等	県立観音崎公園、旗山崎公園、愛宕山公園、西浦賀みなと緑地など。

（3）河川流域・集水域区分と水辺地

流域・集水域	和田川などの小流域の集まりで構成されています。
水際線	観音崎周辺は、砂浜と岩礁の入り組んだ自然海岸が残されています。 浦賀港周辺は、住宅地が形成されています。
学校ビオトープ	走水小学校、大塚台小学校
その他の水辺地	県立観音崎公園内にある池では様々な生物を観察することができます。

（4）多くの生物が見られる場所

●県立観音崎公園

日本初の洋式灯台が建つ岬に広がる公園で、自然植生の残る樹林地、海岸など多様な自然環境に囲まれており、園内には横須賀美術館、観音崎自然博物館があります。また、「かながわ花の名所100選」、「かながわの景勝50選」に選ばれています。

植　　物	園内で見られる種	イソギク、ガクアジサイ、カントウヨメナ、キブシ、サザンカ、スイセン、タニウツギ、トネアザミ、ニリンソウ、ノコンギク、ハマナデシコ、ハンゲショウ、ヒガンバナ、ホトトギス、ヤブツバキ、ヤマハギ
鳥　　類		アオジ、イソヒヨドリ、エナガ、コゲラ、ツグミ、ノスリ
昆　虫　類	大型のチョウ類	カラスアゲハ、クロアゲハ、モンキアゲハ
	草原で見られる種	クルマバッタモドキ、ヒガシキリギリス

●たたら浜

東京湾の中でも、内湾（観音崎～富津岬以北の海域）と外湾（湾口部）の両方の特徴を有する貴重な場所で、クサフグの産卵地としても有名です。

●東叶神社

浦賀の港を挟んで東西の叶神社が向かい合っており、東叶神社にはスダジイ、タブノキ、モチノキを主とした自然植生が社叢林として残されています。

●燈明堂跡

東京湾を一望できることから、江戸時代から明治時代初期まで約220年間、浦賀港における灯台の役目を果たしていましたが、現在は当時のままに残された石垣の上に建物が復元されています。周辺の岩上や砂浜では海浜植物が見られます。

植　　物	海岸植物	アシタバ、オオバグミ、シャリンバイ、ツルオオバマサキ、ツルナ、トベラ、ハマウド、ハマダイコン、ハマヒルガオ、ハマボッス、ハマヤブマオ、マルバシャリンバイ、ラセイタソウ

（5）めざすみどりの将来像

①まとまりあるみどりの保全　樹林地などのみどり

県立観音崎公園の樹林地や、浦賀半島風致地区は、関係法令・基準の適切な運用により保全します。東京湾沿岸ゾーンとあわせて県立観音崎公園及び周辺の浦賀半島風致地区のみどりを保全します。

主な施策	《9》風致地区制度の運用による良好な風致の維持と保全の推進　など

②地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討　自然環境

東京湾に面した県立観音崎公園、燈明堂跡など、地域の貴重な自然環境は、保全・活用に向けて、必要に応じて検討します。

主な施策	《13》生物多様性の確保に向けた調査の実施及び保全手法の検討、《20》外来生物対策の推進　など

③歴史的・文化的資産と一体となったみどりの保全・活用　特徴的なみどり

浦賀は、三浦半島の中でも比較的早く発展した地域で、江戸時代には浦賀奉行が置かれ、日本海軍の駆逐船建造で有名な浦賀ドック跡をはじめ、県立観音崎公園や千代ヶ崎砲台跡など歴史的資産が多く残されています。これらの歴史的・文化的資産と一体となったみどりは、市内外の人々に楽しんでもらえるよう保全・活用します。

主な施策	《37》歴史的資産と一体となったみどりの積極的な活用の推進　など

④みどりの拠点の充実及び適切な維持管理の推進　交流・ネットワーク

浦賀周辺の浦賀ドック跡、愛宕山公園、燈明堂跡などの歴史的・文化的資産と一体となったみどりがあります。また、破崎緑地、旗山崎公園、県立観音崎公園などのみどりの拠点があり、これらの充実及び適切な維持管理を行い、さらに交流拠点としても活用します。

主な施策	《39》【港湾】港湾緑地などの維持・整備の推進　など

⑤市民によるみどりの保全・活用に向けた取り組みの推進　活動

和田川では、地域ボランティアにより保全・再生活動が行われており、地域在来の生物が戻ってきています。また、県立観音崎公園では、公園案内ガイドや森の手入れなど様々なボランティア活動が行われています。このような市民活動が継続・発展されるよう、取り組みを推進します。

主な施策	《59》自然環境活動団体の交流の促進と活動に関する情報発信の推進　など

⑥安全を優先した斜面緑地の保全に向けたあり方の検討　防災

浦賀湾を囲むように多く分布している斜面緑地は、自然的景観を生み出しており、保全が望まれています。しかし、その多くが急傾斜地崩壊危険区域に指定されているため、安全を優先した保全のあり方の検討が必要です。

主な施策	《22》極端気象への対応を考慮した樹林地管理のあり方検討　など

⑦本市の魅力あるみどりに親しめる事業の推進　みどりの活用と情報発信

観音崎の自然環境や近代化遺産、地層、浦賀水道を行き来する世界の船について案内する「横須賀エコツアー」など、本市の魅力あるみどりに親しめる事業を推進します。

主な施策	《38》横須賀エコツアーの推進　など

① まとまりあるみどりの保全	風致地区
② 地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討	自然植生など地域の貴重な自然環境
③ 歴史的・文化的資産と一体となったみどりの保全・活用	歴史的・文化的資産
④ みどりの拠点の充実及び適切な維持管理の推進	みどりの拠点
⑤ 市民によるみどりの保全・活用に向けた取り組みの推進	地域ボランティア等による取り組み
⑥ 安全を優先した斜面緑地の保全に向けたあり方の検討	斜面緑地
⑦ 本市の魅力あるみどりに親しめる事業の推進	みどりの活用と情報発信を行う事業

都市公園等（都市公園・港湾緑地・樹林地など）
河川及び雨水幹線
ため池
自然海岸・半自然海岸
街路樹
プロムナード・散歩道
行政センター
主要道路
鉄道（JR線）・駅
鉄道（私鉄）・駅
市街化区域・市街化調整区域境界
N
0 0.5 1km

破崎緑地
「うみかぜの路」のルート上で最も標高の高い場所にあり、本市東部の海岸線で唯一、国土交通省「関東の富士見百景」に選ばれています。

東叶神社
浦賀の港を挟んで東西の叶神社が向かい合っており、東叶神社にはタブノキ、スダジイ、モチノキを主体とした自然植生が社叢林として残されており、県天然記念物に指定されています。

斜面緑地が多い地域であるため、その保全が必要です。

横須賀エコツアー新規実施地区として検討します。

旗山崎公園
日本武尊が東征のおり、背後の山に旗を立てたという説話から旗山崎と言われています。幕末から明治にかけて台場として利用されており、砲台跡があります。

風致にすぐれたみどりがあるため、その保全が必要です。

たたら浜

県立観音崎公園
日本初の洋式灯台が建つ岬に広がる公園で、日本で最初に造られた洋式砲台跡が現存しています。照葉樹林、雑木林、草地だけでなく、砂浜、磯、海崖、岩礁など様々な海岸に恵まれており、「かながわ花の名所100選」、「かながわの景勝50選」に選ばれています。

浦賀ドック跡
日本初のレンガ造りの構造物の1つであり、平成15年（2003年）まで、1世紀以上にわたって約1,000隻にのぼる艦船を造り続けてきました。

西叶神社
養和元年（1181年）に創建され、現在の社殿は天保13年（1842年）に再建されました。社殿彫刻は市民文化遺産に指定されています。

愛宕山公園
市内最古の公園で浦賀港を一望しながら、春にはサクラの花を楽しむことができます。

西浦賀みなと緑地
ペリー来航や咸臨丸出帆など歴史の舞台となった浦賀港を一望できます。

和田川
鴨居小学校の前を流れており、浦賀・鴨居地域運営協議会により地域資源の一つとして再生・活用されています。

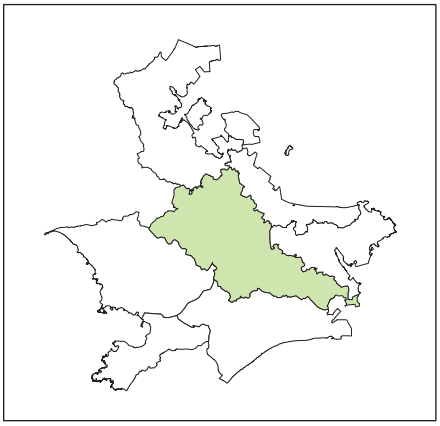
千代ヶ崎砲台跡
明治時代、首都防衛のため陸軍によって東京湾岸一帯に築かれた要塞遺跡の一部で、国指定重要文化財に指定されています。

燈明堂跡
江戸時代から明治時代初期まで約220年間、浦賀港に出入りする船にとって灯台の役目を果たしていました。現在では、当時のままに残った石垣の上に建物が復元されており、植栽された樹木が多いものの、周辺の岩上や砂浜では海浜植物が見られます。

みどりの現況・課題・将来像（浦賀・観音崎ゾーン）

4 平作川流域ゾーン

（1）ゾーンの概況



①面積

2,350.0ha　　※平成26年度末時点

②人口

141,294人、63,509世帯　　※平成27年4月1日時点

③市街地の分布

市街地は、平作川中～下流域を中心に広がっています。

④関係する行政センター等

本庁、衣笠行政センター、大津行政センター、
久里浜行政センター

⑤該当する町丁目

坂本町1～6丁目、汐入町3丁目、富士見町2～3丁目、上町1～4丁目、不入斗町1～4丁目、鶴が丘1～2丁目、平和台、汐見台1～3丁目、望洋台、佐野町1～6丁目、公郷町1～6丁目、衣笠栄町1～4丁目、金谷1～3丁目、池上1～7丁目、阿部倉、平作1～8丁目、小矢部1～4丁目、衣笠町、大矢部1～6丁目、森崎1～6丁目、根岸町3～5丁目、池田町4～5丁目、久里浜台1～2丁目、長瀬1～3丁目、久比里1～2丁目、若宮台、舟倉1～2丁目、内川1～2丁目、内川新田、佐原1～5丁目、岩戸1～5丁目、久村、久里浜1～2・4～7丁目

（2）みどりの特徴

衣笠山を中心に、丘陵部のみどりが存在しており、大矢部や久村・佐原周辺にもまとまったみどりが残されています。また、平作川上～中流域には、斜面緑地が点在しています。

緑　被　率	44.7%（平成22年7月時点）
特徴的なみどり	県天然記念物に指定されている大松寺には自然植生が残されています。 衣笠山公園の一部に、「継承の森」を設置しています。 大矢部弾庫跡地は、神奈川県生物多様性ホットスポットに選ばれています。
地域制緑地	衣笠山周辺は、衣笠・大楠山近郊緑地保全区域及び衣笠・大楠山近郊緑地特別保全地区、衣笠・大楠山風致地区（第1・4種）に指定されています。
農地（田・畑）	阿部倉・平作周辺、佐原・久村周辺を中心に畑が存在しています。
斜面緑地	ゾーン北側の平作川上～中流域に斜面緑地が点在しています。
主な街路樹	坂本芦名線のハクモクレン、不入斗公園のケヤキ・ハナミズキ、大津のソメイヨシノ、公園墓地のケヤキ、横須賀総合高校前のナンキンハゼ
地域の取り組み	金谷付近では市民活動団体による花壇づくり、衣笠山公園では地域ボランティアによるサクラの再生、JR久里浜駅前では市民グループによる花壇づくりなどが行われています。
主な都市公園等	しょうぶ園、不入斗公園、衣笠公園、衣笠山公園、公園墓地、佐原2丁目公園、くりはまみんなの公園、ペリー公園など。

（3）河川流域・集水域区分と水辺地

流域・集水域	三浦半島最長の平作川流域で構成されています。
水　際　線	河口部に自然海岸が残されていますが、その他、人工構造物が多いです。
学校ビオトープ	不入斗中学校
その他の水辺地	かつてため池として利用されていた修景池がしょうぶ園と衣笠山公園にあります。

（4）多くの生物が見られる場所

●平作川

大楠山を源流とする三浦半島最長の河川で、上流部、中流部、下流部、河口付近、それぞれで様々な生物を観察することができます。

ア　上流部

阿部倉周辺の上流部には豊かな自然環境が残されており、夏でも涼しく水辺があるため大型のチョウ類が多く見られます。また、オオヨシノボリ（淡水魚類）、ヌマエビ（淡水甲殻類）なども確認されています。

植物	最上流部で見られる種	イワボタン、ギンレイカ、ネコノメソウ
昆虫類	大型のチョウ類	カラスアゲハ、ジャコウアゲハ、ナガサキアゲハ、モンキアゲハ
	上流部で見られる種	オオシオカラトンボ、オニヤンマ、シオカラトンボ、トビケラ類、ヘビトンボ
淡水魚類	最上流部で見られる種	アブラハヤ、ヨシノボリ類
水生甲殻類		サワガニ

イ　中流部

衣笠行政センター～公郷橋周辺の中流部は、住宅が広がり、幹線道路沿いであるにも関わらず、草地があることからアオサギ、ハクセキレイ（鳥類）などの生物が見られます。しかし、ブラックバス（オオクチバス）やアカミミガメなどの外来生物も多く見られます。

鳥類	中流部で見られる種	アオサギ、カルガモ、ハクセキレイ
昆虫類		シオカラトンボ、ハグロトンボ
魚類		オイカワ、ニホンウナギ、ヌマチチブ、フナ、ブラックバス（特定外来生物）、ボラ
爬虫類	全域で見られる種	アカミミガメ
	中流部で見られる種	カミツキガメ（特定外来生物）

ウ　下流部

平作川は高低差が小さく、公郷町・五郎橋周辺まで潮汐影響を受けるため、下流部の環境が大半を占めます。上町浄化センター近くの真崎橋～五郎橋周辺では、カワアナゴとマルタウグイが市内で唯一確認されています。

鳥類	下流部で見られる種	アオサギ、イソヒヨドリ、カワウ、カワラヒワ、ハクセキレイ
昆虫類	水辺で見られる種	オニヤンマ、クロスジギンヤンマ、シオカラトンボ、ユスリカ類
魚類	下流部で見られる種	アシシロハゼ、カワアナゴ、スミウキゴリ、チチブ、ボラ、マハゼ、マルタウグイ
水生甲殻類		クロベンケイガニ、テナガエビ

エ　河口付近

平作川河口には自然海岸が残されており、コウボウムギ（海岸植物）が市内東京湾側で唯一自生しています。また、河口にかかる開国橋脇からは、上流に向かってクロダイやクサフグ（魚類）を見ることができます。

植物	海岸植物	コウボウシバ、コウボウムギ、ハマヒルガオ
昆虫類	砂浜で見られる種	オオハサミムシ、スナゴミムシダマシ類、ヒョウタンゴミムシ
魚類	河口付近で見られる種	アシシロハゼ、クサフグ、クロダイ、チチブ、ボラ、マハゼ
水生甲殻類	砂浜で見られる種	スナガニ

●大矢部弾庫跡地

現在は一般の立ち入りが禁止されていますが、樹林地、明るい草地、水路など多様な自然環境を有しており、本市において貴重な生物が見られます。

（5）めざすみどりの将来像

①丘陵部の骨格となるみどりの保全　樹林地などのみどり

公園墓地、大矢部弾庫跡地などのまとまったみどりや、衣笠・大楠山近郊緑地保全区域及び衣笠・大楠山特別緑地保全地区、衣笠・大楠山風致地区は、関係法令や基準を適切に運用し保全します。また、衣笠山公園などのみどりの拠点については、活用を進めるとともに、必要に応じてさらに市民がみどりに親しめる場となるよう検討します。

主 な 施 策	《1》近郊緑地保全区域及び近郊緑地特別保全地区の土地利用制限等による保全の継続、《9》風致地区制度の運用による良好な風致の維持と保全の推進　など

②平作川流域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討　自然環境

阿部倉周辺の上流部には豊かな自然が残されており、その他平作川流域には、ホタルなどの水生生物が見られる場所や、自然海岸が残る河口付近などがあります。このような平作川流域の貴重な自然環境は、保全・活用に向けて、必要に応じて検討します。

主 な 施 策	《13》生物多様性の確保に向けた調査の実施及び保全手法の検討、《20》外来生物対策の推進　など

③みどりの拠点の充実及び適切な維持管理の推進　交流・ネットワーク

全国有数の規模を誇るしょうぶ園、鎌倉幕府の礎を築いた三浦一族ゆかりの地である衣笠山公園、人工芝サッカー場のある佐原2丁目公園、本市唯一の交通公園である根岸公園など、平作川流域には全域的に様々な都市公園等があります。それぞれのみどりの機能や個性を活かせるよう、これらのみどりの拠点の充実及び適切な維持管理を行い、交流拠点としても活用します。

主 な 施 策	《31》都市公園の配置・機能の適正化に向けた検討、《34》個性と魅力ある都市公園等の充実と積極的な利活用の促進、《35》みどりの機能を活かした都市公園等の充実及び適切な維持管理の推進、《49》継承の森における活動の推進　など

④市民によるみどりの保全・活用に向けた取り組みの推進　活動

地域ボランティアにより、花壇づくりやサクラの再生及び歴史的資産と一体となったみどりの保全・再生などが行われています。このような市民活動が継続・発展されるよう、取り組みを推進します。

主 な 施 策	《59》自然環境活動団体の交流の促進と活動に関する情報発信の推進

⑤安全を優先した斜面緑地の保全に向けたあり方の検討　防災

汐入町、坂本町、不入斗町、上町を中心として多く分布している斜面緑地は、自然的景観を生み出しており、これらみどりの保全が望まれています。しかし、その多くが急傾斜地崩壊危険区域に指定されているため、安全を優先した保全のあり方の検討が必要です。

主 な 施 策	《22》極端気象への対応を考慮した樹林地管理のあり方検討　など

⑥みどりの保全に向けた県や隣接する市町との連携　連携

丘陵部のみどりは隣接する葉山町から連なって広がっています。これらを含む本市のみどりを保全するため、県及び隣接市町との連携を図ります。

主 な 施 策	《55》県及び近隣自治体との広域的な連携の推進　など

① 丘陵部の骨格となるみどりの保全	骨格となるみどり　近郊緑地・風致地区
② 平作川流域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討	平作川など地域の貴重な自然環境
③ みどりの拠点の充実及び適切な維持管理の推進	みどりの拠点
④ 市民によるみどりの保全・活用に向けた取り組みの推進	地域ボランティア等による取り組み
⑤ 安全を優先した斜面緑地の保全に向けたあり方の検討	斜面緑地
⑥ みどりの保全に向けた県や隣接する市町との連携	近隣市町との隣接部

都市公園等（都市公園・港湾緑地・樹林地など）
河川及び雨水幹線
ため池
自然海岸・半自然海岸
街路樹
プロムナード・散歩道
行政センター
主要道路
鉄道（JR 線）・駅
鉄道（私鉄）・駅
市街化区域・市街化調整区域境界
N　0　0.5　1km

衣笠山公園
約 2,000 本の桜が植えられており「日本のさくら名所 100 選」「かながわの花の名所 100 選」に選ばれています。

衣笠公園
軟式野球場がある運動公園です。

不入斗公園
公認の陸上競技場の他、軟式野球場、テニスコート、弓道場、横須賀アリーナ、温水プールなどの施設があり、スポーツの場として広く利用されています。

斜面緑地が多い地域であるため、その保全が必要です。

しょうぶ園
412種14万株のハナショウブが咲く全国有数のしょうぶ園で、「かながわ花の名所100選」に選ばれています。

大楠山から連なるみどりは葉山町へ連続しているため、近隣市町との連携が必要です。

葉山町

根岸公園（交通公園）
市内唯一の交通公園です。サクラの名所としても親しまれており、「北久里浜桜まつり」の会場にもなっています。

根岸公園

佐原２丁目公園
市営で唯一の公式サイズの人工芝サッカー場、児童遊具、健康遊具、芝生広場などがあります。

くりはまみんなの公園
自然の風を感じながら憩える、水辺や緑の自然環境をできる限り活かした公園です。

丘陵地のみどりの保全・維持と風致の保全が必要です。

公園墓地
市営の墓地としての役割だけでなく、噴水や広場などが設けられており、春にはツツジやサツキが咲き誇ります。

平作川
流域は、高度経済成長期に土地利用状況が変わり市街化が進んでいますが、上流部に位置する阿部倉周辺では、山沿いの湿地で見られるイワボタン、ネコノメソウが見られます。また、汽水域に生息するマルタウグイが中流域まで遡上します。

平作川上流

イワボタン

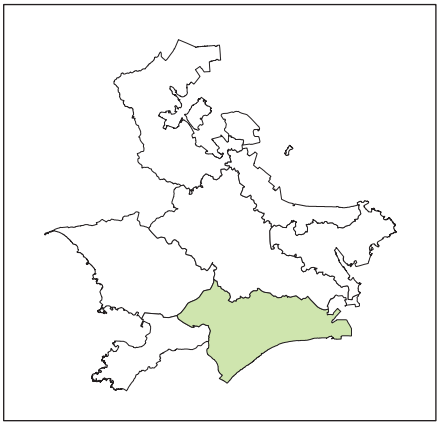
マルタウグイ

ペリー公園
「ペリー上陸」を記念する公園で、「日本の歴史公園100選」に選ばれています。

みどりの現況・課題・将来像（平作川流域ゾーン）

5 武山・野比ゾーン

（1）ゾーンの概況



①面積

1,597.5ha　※平成26年度末時点

②人口

55,458人、23,886世帯　※平成27年4月1日時点

③市街地の分布

市街地は、国道134号線沿いに形成されています。

④該当する町丁目

久里浜3・8～9丁目、神明町、ハイランド1～5丁目、野比1～5丁目、粟田1～2丁目、光の丘、長沢1～6丁目、グリーンハイツ、津久井1～5丁目、武1・3丁目

⑤関係する行政センター

久里浜行政センター、北下浦行政センター、西行政センター

（2）みどりの特徴

武山を中心に、大楠山から連なる丘陵部のみどりが存在しています。また、野比から神明町にかけて、独立してまとまったみどりが残されています。

緑被率	59.3%（平成22年7月時点）
特徴的なみどり	三島社、武山不動尊周辺、住吉神社には自然植生が残されています。 県天然記念物に指定されている白髭神社があります。 光の丘水辺公園の一部に、「継承の森」を設置しています。 武山の谷戸群とかがみ田周辺は、神奈川県生物多様性ホットスポットに選ばれています。 野比周辺と光の丘水辺公園は、環境省のモニタリングサイト1000の調査サイトに選ばれています。
地域制緑地	武山周辺は、武山近郊緑地保全区域及び武山特別緑地保全地区、風致地区（第1・4種）に指定されています。
農地（田・畑）	津久井・長沢周辺に果樹を中心とした農地が広がっています。
斜面緑地	ゾーン北部の粟田、ハイランドに斜面緑地が点在しています。
主な街路樹	神明町のイチョウ、通研通りのソメイヨシノ
地域の取り組み	くりはま花の国周辺の「くりはま花いっぱい」では、市民ボランティアにより花づくりが行われています。
主な都市公園等	くりはま花の国、光の丘水辺公園、西公園など。

（3）河川流域・集水域区分と水辺地

流域・集水域	野比川、長沢川、津久井川などの流域と小流域の集まりで構成されています。特に、武山、野比には、良好な水環境が残されています。
水際線	野比から津久井にかけて自然海岸が残されています。
ため池等	深井堰、杉釜堰、谷戸作堰、水間戸堰、大畑堰など。
学校ビオトープ	野比小学校、富士見小学校

（4）多くの生物が見られる場所

●武山

三浦半島中央に位置する標高約200mの山で、山頂には三浦半島一番札所の龍塚山持経寺武山不動院があります。武山不動尊周辺には、約2,000本のツツジが植えられており、展望台からは東京湾と房総半島、三浦半島の先端、その先には伊豆大島、相模湾を隔てて伊豆半島、富士山を望めることから、「関東の富士見百景」にも選ばれています。武山周辺は、多様な自然環境を有しており、ラン科植物が約20種の他、約600種の植物が確認されています。

植　　物	武山で見られる種	イワボタン、カントウカンアオイ、クロヤツシロラン、ミヤマキケマン

●光の丘水辺公園

横須賀リサーチパークの一角にある公園で、三浦半島の生物の保存と復元をめざしています。園内のニリンソウやハンゲショウの群生地は、期間限定で開放します。環境省のモニタリングサイトに選ばれており、自然環境の変化が継続して把握されています。

植　　物	園内で見られる草本類	ウラシマソウ、ガマ、カラスビシャク、コガマ、コクラン、タシロラン、ニリンソウ、ハンゲショウ、ハンショウヅル、ヒヨドリジョウゴ、ホタルブクロ、マムシグサ、ヤマホトトギス
鳥　　類	園内で見られる種	アオゲラ、ウグイス、カルガモ、カワセミ、コゲラ、シジュウカラ、ノスリ、ホオジロ、メジロ、モズ、ヤマガラ
昆　虫　類		オオキンカメムシ、オオミズアオ、カブトムシ、カラスアゲハ、タンザワフキバッタ、クロカナブン
爬　虫　類		アカハライモリ、シマヘビ

●野比地域（かがみ田谷戸周辺）

野比里山モデル地区やかがみ田谷戸には、近年、減少している里山的環境が残されています。環境省のモニタリングサイトに選ばれており、自然環境の変化が継続して把握されています。

植　　物	水辺で見られる種	カサスゲ、セリ、ハンゲショウ、ミゾソバ、ヨシ
		オオバタネツケバナ、ミズタネツケバナ
昆　虫　類	水辺で見られる種	ゲンジボタル、ヘイケボタル

●野比海岸

近年、潮の影響で砂浜が減少していますが、海岸後背地の海崖や岩上を中心に海岸植物が見られます。

植　　物	海岸植物	イワダレソウ、コウボウシバ、ダンチク、ツルナ、ハチジョウスキ、ハマダイコン、ハマヒルガオ、ハマボッス、ヒトモトススキ、ラセイタソウ

●くりはま花の国

一年を通して花が楽しめ、首都圏最大級のハーブ園のある公園で、「かながわ花の名所100選」に選ばれています。

（5）めざすみどりの将来像

①丘陵部の骨格となるみどりの保全　樹林地などのみどり

くりはま花の国の樹林地や、武山近郊緑地保全区域及び武山近郊緑地特別保全地区、武山風致地区は、関係法令や基準の適切な運用により、土地利用行為等の規制、当該地の適切な保全・活用などを行います。

主 な 施 策	《1》近郊緑地保全区域及び近郊緑地特別保全地区の土地利用制限等による保全の継続、《9》風致地区制度の運用による良好な風致の維持と保全の推進、《22》極端気象への対応を考慮した樹林地管理のあり方検討　など

②地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討　自然環境

自然植生が残る武山不動尊周辺、三島社、モニタリングサイトとなっている野比周辺と光の丘水辺公園、神奈川県生物多様性ホットスポットに選ばれている谷戸ノ田・かがみ田、武山の谷戸群などがあります。これら地域の貴重な自然環境は、保全・活用に向けて、必要に応じて検討します。

主 な 施 策	《13》生物多様性の確保に向けた調査の実施及び保全手法の検討、《20》外来生物対策の推進　など

③みどりの拠点の充実及び適切な維持管理の推進　交流・ネットワーク

本市を代表する花とみどりの名所であるくりはま花の国、三浦半島で見られる貴重な生物の保全・復元をめざした光の丘水辺公園など、これらのみどりの拠点の充実及び適切な維持管理を行います。さらに、市内外の人々が多く訪れる武山や津久井浜観光農園などとともに、交流拠点としても活用します。

主 な 施 策	《35》みどりの機能を活かした都市公園等の充実及び適切な維持管理の推進、《49》継承の森における活動の推進　など

④市民によるみどりの保全・活用に向けた取り組みの推進　活動

市民ボランティアにより、くりはま花の国周辺の「みんなでつくる花の道」では、コスモスやポピーなどを種から育て、管理しており、近隣住民や来訪者などの目を楽しませています。このような市民活動が、継続・発展されるよう、取り組みを推進します。

主 な 施 策	《58》市民による花いっぱい運動の実施、《60》市民・NPO・事業者・行政の役割分担あるいは連携によるみどりの保全・創出の推進　など

⑤本市の魅力あるみどりに親しめる事業の推進　みどりの活用と情報発信

野比周辺には、かつて生産や生活の場として利用されていた里山的環境や風景が残されています。市民の憩い、環境教育、生態系保全など新しい価値観のもとで、野比かがみ田谷戸での「里山的環境の再生・活用事業」など、本市の魅力あるみどりに親しめる事業を推進します。

主 な 施 策	《18》里山的環境保全・活用の推進、《19》かがみ田谷戸の再生・活用の推進　など

⑥みどりの保全に向けた県や隣接する市町との連携　連携

隣接する三浦市へ連続する農地のみどりと金田湾側の自然海岸など、本市のみどりを保全するために県及び隣接市町との連携を図ります。

主 な 施 策	《55》県及び近隣自治体との広域的な連携の推進　など

① 丘陵部の骨格となるみどりの保全	骨格となるみどり　近郊緑地・風致地区
② 地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討	自然海岸やため池など地域の貴重な自然環境
③ みどりの拠点の充実及び適切な維持管理の推進	みどりの拠点
④ 市民によるみどりの保全・活用に向けた取り組みの推進	地域ボランティア等による取り組み
⑤ 本市の魅力あるみどりに親しめる事業の推進	みどりの活用と情報発信を行う事業
⑥ みどりの保全に向けた県や隣接する市町との連携	近隣市町との隣接部

都市公園等（都市公園・港湾緑地・樹林地など）
河川及び雨水幹線
ため池
自然海岸・半自然海岸
街路樹
プロムナード・散歩道
行政センター
主要道路
鉄道（JR 線）・駅
鉄道（私鉄）・駅
市街化区域・市街化調整区域境界
N
0　0.5　1km

武山

三浦半島中央に位置する標高約 200m の山で、武山不動尊周辺には約 2,000 本のツツジが植えられており、例年、４月下旬～５月にかけて武山ツツジ祭が開催されています。

武山

光の丘水辺公園

横須賀リサーチパークの一角にあり、三浦半島に生物の保存と復元をめざしています。環境省のモニタリングサイトに選ばれており、自然環境の変化が継続して把握されています。

くりはま花の国

くりはま花の国

樹林地としては他からほぼ孤立しており、マテバシイを主とする照葉樹林が分布するとともに、一年を通して花が楽しめる本市を代表する花の名所であり、「かながわ花の名所 100 選」に選ばれています。

住吉神社

古くは栗浜明神と称され、境内には、モチノキを主体とした自然植生が残されています。

西公園

軟式野球場とテニスコートのある運動公園です。

丘陵地のみどりの保全・維持と風致の保全が必要です。また、旧鬼ヶ谷戸地区、武山の谷戸群は、里山的環境や湿地、またそれらが織りなす里山の景観が良く残されています。

三浦市

かがみ田谷戸の里山的環境を再生・活用します。

野比里山モデル地区

近年、本市でも減少している里山的環境が残されています。樹林地だけでなく、海岸のクロマツ林、水田など多様な自然環境を有することが特徴です。

かがみ田谷戸

水辺地で見られる貴重な生物が多数確認されています。谷戸の一部は、里山的環境保全・活用事業の新たな活動の場とします。

ヤマアカガエル

田んぼに生息するヘイケボタル

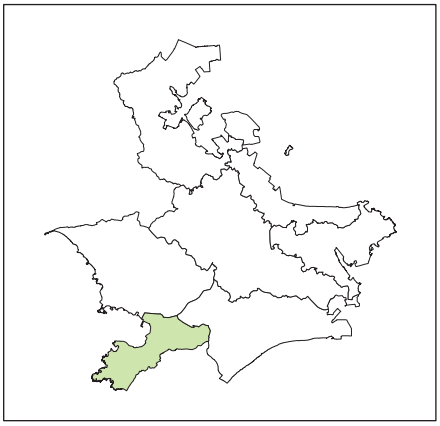
野比里山モデル地区

ゲンジボタル

みどりの現況・課題・将来像（武山・野比ゾーン）

6 長井ゾーン

（1）ゾーンの概況



①面積

719.3ha　※平成26年度末時点

②人口

13,574人、5,468世帯　※平成27年4月1日時点

③市街地の分布

相模湾沿いに、漁港施設や住宅が多く分布しています。

④該当する町丁目

長井1～6丁目、御幸浜、林2～5丁目、須軽谷

⑤関係する行政センター

西行政センター

（2）みどりの特徴

平坦な台地と低地が広がり、農地のみどりが広がっています

緑　被　率	64.9%（平成22年7月時点）
特徴的なみどり	荒崎公園には自然植生が残されています。 荒崎海岸、小田和湾、富浦公園、御幸浜は、「神奈川県生物多様性ホットスポット」に選ばれています。
地域制緑地	荒崎公園周辺は、荒崎風致地区（第4種）に指定されています。
農地（田・畑）	長井・須軽谷周辺を中心に畑が広がっています。
斜面緑地	長井周辺には平坦な台地が連なっており、斜面緑地は非常に少ないです。
主な都市公園等	荒崎公園、長井海の手公園（ソレイユの丘）、富浦公園など。

（3）河川流域・集水域区分と水辺地

流域・集水域	川間川流域と小流域の集まりで構成されています。
水　際　線	長井漁港から長浜海岸にかけて自然海岸が残されています。 小田和湾には、本市にはわずかとなった干潟があります。
ため池等	松ヶ谷堰、轡（くつわ）堰、鶴郷堰、天王谷堰

（4）多くの生物が見られる場所

●小田和湾

本市にはわずかとなった干潟が残されており、エビ・カニなどの甲殻類や貝類、鳥類がよく見られます。

甲　殻　類	干潟で見られる種	ユビナガホンヤドカリ、コブヨコバサミ、タイワンガザミ、マメコブシガニ、ヒラテコブシ、ヒライソガニ、タカノケフサイソガニ
貝　類		ホソウミニナ、アラムシロガイ、マガキ
鳥　類		チュウシャクシギ、オナガガモ、キアシシギ、ヒドリガモ、ミサゴ

●御幸浜

陸上自衛隊駐屯地内にあるため立ち入り制限されていますが、神奈川県生物多様性ホットスポットに選ばれています。

●川間川

ボラ、ヌマチチブの他、時折シマヨシノボリ（魚類）が見られます。

●荒崎公園

園内の樹林地には常緑樹主体の自然植生が残されており、自然が創造した美しい岩場が続く自然海岸では海岸植物が見られます。また、三浦半島屈指の景観が楽しめ、「かながわの景勝50選」にも選ばれており、ハイキングコースも整備されています。

植　　物	自然植生を構成する木本類	シロダモ、タブノキ、トベラ、マルバシャリンバイ、モチノキ、ヤブニッケイ
	海岸植物	クロマツ、スカシユリ、ソナレムグラ、ハチジョウナ、ヒロハクサフジ、マルバシャリンバイ、ワダン
昆　虫　類	市内では珍しい種	イソカネタタキ
	県内では珍しい種	イソジョウカイモドキ、クロキジョウカイモドキ、クロコブセスジダルマガムシ
	大型のチョウ類	カラスアゲハ、ジャコウアゲハ、モンキアゲハ
魚　　類	海岸付近でみられる種	アゴハゼ、シマスズメダイ
水生甲殻類		イソガニ、イワフジツボ、カクベンケイガニ、ケフサイソガニ、スジエビモドキ
貝　　類	岩場で見られる種	アラレタマキビ、イシダタミ、イボタマキビ、タマキビ、タテジマフジツボ、ホソウミニナ

●長浜海岸

市内の海岸の中でも水の透明度が高く、マリンスポーツのスポットとしても人気があります。海岸の崖上では本市において貴重な海岸植物が見られます。

植　　物	海岸植物	コガンピ、スカシユリ、ソナレムグラ、ネコノシタ、ハマアキノキリンソウ、ハマナデシコ、ハマボウフウ、ヒメオニヤブソテツ

●長井海の手公園（ソレイユの丘）

農業体験ができる総合公園で、園内を流れるビオトープの小川ではホタルやトンボ、チョウ、バッタなどの昆虫を観察することができます。また、「関東の富士見百景」に選ばれています。

（5）めざすみどりの将来像

①まとまりあるみどりの保全 樹林地などのみどり

荒崎公園周辺の荒崎風致地区は、関係法令や基準の適切な運用により保全します。

主 な 施 策	《9》風致地区制度の運用による良好な風致の維持と保全の推進　など

②地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討 自然環境

自然海岸が残されている長井港から長浜海岸、干潟のある小田和湾、神奈川県生物多様性ホットスポットに選ばれている御幸浜と富浦公園などがあります。これら地域の貴重な自然環境は、保全・活用に向け、必要に応じて検討します。

主 な 施 策	《13》生物多様性の確保に向けた調査の実施及び保全手法の検討、《20》外来生物対策の推進　など

③みどりの拠点の充実及び適切な維持管理の推進 交流・ネットワーク

農業体験型総合公園のソレイユの丘、三浦半島屈指の景観を楽しめる荒崎公園など、みどりの拠点の充実及び適切な維持管理を行います。さらに、これらが交流拠点となるよう活用するとともに、長浜海岸から富浦公園を巡る国土交通省「関東ふれあいの道」など、拠点をつなぐみどりの保全・活用を行います。

主 な 施 策	《34》個性と魅力ある都市公園等の充実と積極的な利活用の促進　など

④市民によるみどりの保全・活用に向けた取り組みの推進 活動

農業用の水源としてだけでなく、地域の生物の生息場所にもなっている轡堰（くつわぜき）では、市民ボランティアが活動しており、このような市民活動が継続・発展されるよう、取り組みを推進します。

主 な 施 策	《59》自然環境活動団体の交流の促進と活動に関する情報発信の推進　など

⑤本市の魅力あるみどりと親しめる事業の推進 みどりの活用と情報発信

荒崎公園は、三方を海に囲まれ、荒波によって削られた荒磯や地層の様子が見られ、富士山や天城連山が望めるなど眺望も楽しむことができます。「横須賀エコツアー」の新規実施地区として検討するなど、本市の魅力あるみどりに親しめる事業を推進します。

主 な 施 策	《38》横須賀エコツアーの推進　など

⑥みどりの保全に向けた県や隣接する市町との連携 連携

隣接する三浦市へ連続する農地のみどりと相模湾側の自然海岸など、本市のみどりを保全するために県及び隣接市町との連携を図ります。

主 な 施 策	《55》県及び近隣自治体との広域的な連携の推進　など

① まとまりあるみどりの保全	風致地区
② 地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討	自然海岸やため池など地域の貴重な自然環境
③ みどりの拠点の充実及び適切な維持管理の推進	みどりの拠点　○○○　散歩道など
④ 市民によるみどりの保全・活用に向けた取り組みの推進	地域ボランティア等による取り組み
⑤ 本市の魅力あるみどりと親しめる事業を推進	みどりの活用と情報発信を行う事業
⑥ みどりの保全に向けた県や隣接する市町との連携	近隣市町との隣接部

都市公園等（都市公園・港湾緑地・樹林地など）
河川及び雨水幹線
ため池
自然海岸・半自然海岸
街路樹
プロムナード・散歩道
行政センター
主要道路
鉄道（JR 線）・駅
鉄道（私鉄）・駅
市街化区域・市街化調整区域境界
N　0　0.5　1km

長井海の手公園（ソレイユの丘）

本市で初めての農業体験型総合公園で、ナノハナ、ヒマワリ、コスモスなどが楽しめます。

長井海の手公園

小田和湾

本市にはわずかとなった干潟で、細かな砂が底質の大部分を占めています。

小田和湾の干潟

横須賀エコツアー新規実施地区として検討します。

三浦市

農地のみどりは、三浦市へ連続しているため、連携が必要です。

富浦公園

小田和湾が一望でき、海、みどりの稜線、漁港が織りなす三浦半島を代表する景観を楽しむことができます。

長浜海岸

市内の海岸の中でも水の透明度が高く、マリンスポーツのスポットとしても人気があり、荒崎まで続く海沿いのハイキングコースは、三浦半島屈指の景観といわれる海岸美が存分に楽しめます。海岸の砂浜や崖上で本市において貴重な海岸植物が見られます。

長浜海岸

風致にすぐれたみどりがあるため、その保全が必要です。

荒崎公園

沿岸部に自然が創造した美しい岩場が続き、変形した地層をみることができます。また、三浦半島屈指の景観が楽しめ、「かながわの景勝 50 選」にも選ばれており、岩場にそってハイキングコースが整備されています。

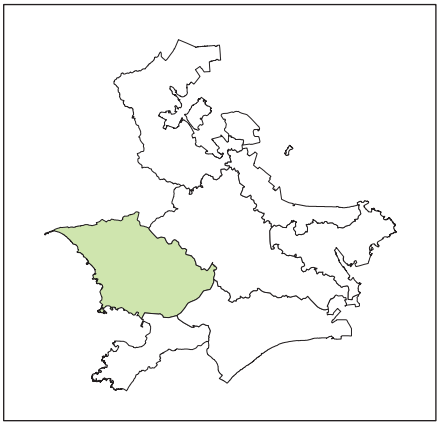
荒崎公園

海岸植物のワダン

みどりの現況・課題・将来像（長井ゾーン）

7 大楠山ゾーン

（1）ゾーンの概況



①面積

1822.6ha　※平成26年度末時点

②人口

24,929人、10,811世帯　※平成27年4月1日時点

③市街地の分布

秋谷から佐島の相模湾沿いには住宅地が多くあります。

④該当する町丁目

林1丁目、武2・4～5丁目、山科台、太田和1～5丁目、荻野、長坂1～5丁目、佐島1～3丁目、芦名1～3丁目、秋谷1～4丁目、秋谷、子安、湘南国際村1～3丁目、佐島の丘1～2丁目

⑤関係する行政センター

西行政センター

（2）みどりの特徴

大楠山を中心に、広く丘陵部のみどりが存在しています。緑被率は、7ゾーンのうち最大で、市内でもっともみどりが豊かなゾーンと言えます。

緑　被　率	74.9%（平成22年7月時点）
特徴的なみどり	三浦正八幡宮に自然植生が残されています。 前田川の源流となる大楠緑地、子安緑地があります。 長者ヶ崎緑地、秋谷緑地は、ナショナル・トラスト緑地として保全されています。 長坂の谷戸群、天神島・笠島、峯山大池と棚田は、神奈川県生物多様性ホットスポットに選ばれています。 長者ヶ崎、立石公園は、「かながわの景勝50選」に選ばれています。 市民・企業・行政が協働参加型で森づくりをおこなっている湘南国際村めぐりの森があります。
地域制緑地	ゾーン北側は、衣笠・大楠山近郊緑地保全区域及び衣笠・大楠山近郊緑地特別保全地区、衣笠・大楠山風致地区（第1・4種）に指定されています。
農地（田・畑）	秋谷・芦名・長坂・太田和周辺を中心に畑が存在しています。
斜面緑地	秋谷や太田和周辺に斜面緑地が点在しています。
地域の取り組み	大楠山周辺と相模湾沿いの海岸をフィールドとして、「横須賀エコツアー」が行われています。
主な都市公園等	立石公園、太田和つつじの丘、佐島の丘公園、天神島臨海自然教育園、長坂5丁目市民緑地・長坂里山モデル地区（沢山池の里山）など。

（3）河川流域・集水域区分と水辺地

流域・集水域	豊かな自然が残る前田川、関根川などの流域の集まりで構成されています。
水　際　線	長者ヶ崎から芦名まで、小田和湾に面した天神島臨海自然教育園から斉田浜には自然海岸が残されています。 立石海岸は「関東の富士見百景」に選ばれています。 秋谷の立石と長者ヶ崎は、「かながわの景勝50選」に選ばれています。
ため池等	沢山池、虫山池、堀越池、猿見谷堰、芦名堰
学校ビオトープ	大楠小学校

（4）多くの生物が見られる場所

●大楠山

三浦半島最高峰、標高約240mの山で、山頂では様々な生物が観察できるとともに、天気の良い日には富士山、南アルプス、伊豆半島が望め、「関東の富士見百景」、「かながわの景勝50選」に選ばれています。様々な野鳥や、湘南国際村めぐりの森周辺で大型のチョウ類が見られるなど自然が豊かであることから、四季を通じて多くの人が訪れています。

植　　物	丹沢・箱根と離れて分布する種	ツルデンダ、ノコギリシダ
	環境の変化を受けやすい珍しい種	クロヤツシロラン、タシロラン
昆　虫　類	大型のチョウ類	カラスアゲハ、ナガサキアゲハ、モンキアゲハ
鳥　　類	猛禽類	オオタカ、ノスリ

●前田川

大楠山を水源とする全長約3.5キロメートルの小河川ですが、三浦半島では自然が残された数少ない川のひとつで、親水施設が整備されています。また、前田川上流は、市内でもっとも多くの種類の鳥類を観察できる場所のひとつです。

植　　物	川岸で見られる種	イワボタン、タニギキョウ、ニリンソウ
鳥　　類	上流部で見られる種	アオゲラ、オオルリ、キビタキ
	下流部で見られる種	キジバト、シジュウカラ、メジロ、ヤマガラ
昆　虫　類	河川で見られる種	カルガモ、カワセミ、キセキレイ、コサギ
		ゲンジボタル、コオニヤンマ、ハヤシノウマオイ、ヘビトンボ
魚　　類		アブラハヤ、アユ、スミウキゴリ、ヌマチチブ、ヨシノボリ類
水生甲殻類		サワガニ、スジエビ、ヌマエビ、モクズガニ

●関根川

湘南国際村を流れており、関根川親水施設で水遊びができます。

淡水魚類	河川で見られる種	アブラハヤ、スミウキゴリ、ボウズハゼ、ヨシノボリ類
昆　虫　類	水辺で見られる種	ゲンジボタル
淡水甲殻類	中流部で見られる種	ヌマエビ、ミゾレヌマエビ

●天神島・笠島

ハマオモト（ハマユウ）の自然分布の北限地として、県の名勝及び天然記念物に指定されており、「かながわ花の名所100選」に選ばれています。天神島臨海自然教育園があり、海岸植物約50種、鳥類約80種、昆虫類150種以上、甲殻類100種が記録されています。

植　　物	海岸植物	アイアシ、イソヤマテンツキ、クサスギカズラ、ケカモノハシ、スカシユリ、ハチジョウナ、ハマオモト、ハマカンゾウ、ハマゴウ、ハマナデシコ、ヒトモトススキ、ホソバハマアカザ
鳥　　類	園内で見られる種	アオサギ、イソシギ、イソヒヨドリ、ウミウ、ウミネコ、オオミズナギドリ、カワセミ、クロサギ、コサギ、ツグミ
昆　虫　類	海岸で見られる種	ハマオモトヨトウ、ハマダンゴムシ、ヒメハマトビムシ、ヒョウタンゴミムシ

●長坂5丁目市民緑地・長坂里山モデル地区（沢山池の里山）

かつて農業用水地として利用されていた沢山池があり、豊かな自然が残っています。林内にはニリンソウ、湿地にはタコノアシ、水面にはイチョウウキゴケなど多様な環境であることを裏付ける特徴的な植物が見られ、昆虫類は260種以上が確認されています。

（5）めざすみどりの将来像

①丘陵部の骨格となるみどりの保全・活用　樹林地などのみどり

大楠山を中心とする衣笠・大楠山近郊緑地保全区域及び衣笠・大楠山近郊緑地特別保全地区、衣笠・大楠山風致地区は、関係法令・基準の適切な運用により、保全します。また、大楠山などのみどりの拠点については、活用を進めるとともに、必要に応じて市民がみどりにふれあい、親しめる場となるよう検討します。

主 な 施 策	《1》近郊緑地保全区域及び近郊緑地特別保全地区の土地利用制限等による保全の継続、《3》「重点的に緑地の保全に配慮を加えるべき地区」の方針に基づく緑地保全、《4》（仮称）三浦半島国営公園の誘致の推進、《9》風致地区制度の運用による良好な風致の維持と保全の推進　など

②地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討　自然環境

自然豊かな前田川や関根川、自然海岸が残る立石公園、かつて農業用ため池として利用されていた沢山池、芦名堰、神奈川県生物多様性ホットスポットに選定された峯山大池と棚田などがあります。これら地域の貴重な自然環境は、保全・活用に向け、必要に応じて検討します。

主 な 施 策	《3》「重点的に緑地の保全に配慮を加えるべき地区」の方針に基づく緑地保全、《13》生物多様性の確保に向けた調査の実施及び保全手法の検討、《20》外来生物対策の推進　など

③みどりの拠点の充実及び適切な維持管理の推進　交流・ネットワーク

自然海岸や大楠山をはじめとした樹林地に訪れた市内外の人々が、安心してみどりに親しめるよう、みどりの拠点の充実及び適切な維持管理を行います。さらに、これらが交流拠点となるよう活用するとともに、大楠芦名口から長者ヶ崎を巡る国土交通省「関東ふれあいの道」など、拠点をつなぐみどりの保全・活用を行います。

主 な 施 策	《2》湘南国際村めぐりの森のみどりの再生に向けた連携　など

④市民によるみどりの保全・活用に向けた取り組みの推進　活動

複数の市民団体が、大楠山や相模湾沿いの海岸などのみどりの保全・活用に向けて活動しています。このような市民活動が継続・発展されるよう、これらの取り組みを推進します。

主 な 施 策	《2》湘南国際村めぐりの森のみどりの再生に向けた連携　など

⑤安全性を考慮した取り組みの推進　防災

前田川流域などでは既往調査において樹林地の荒廃が懸念されているため、水・土砂災害の安全性を考慮した取り組みを推進します。

主 な 施 策	《22》極端気象への対応を考慮した樹林地管理のあり方検討　など

⑥本市の魅力あるみどりに親しめる事業の推進　みどりの活用と情報発信

本市の魅力あるみどりに親しめるよう、大楠山と西海岸をあわせてエリアの魅力や見どころを紹介する「横須賀エコツアー」や、長坂5丁目市民緑地・長坂里山モデル地区での「里山的環境保全・活用事業」を推進します。また、（仮称）長坂緑地の活用についても検討します。

主 な 施 策	《11》市民緑地制度の適切な運用、《18》里山的環境保全・活用の推進、《32》（仮称）長坂緑地の活用手法の検討、《38》横須賀エコツアーの推進　など

⑦みどりの保全に向けた県や隣接する市町との連携　連携

隣接する葉山町へ連続する大楠山と自然海岸など、本市のみどりを保全するために県及び近隣市町との連携を図ります

主 な 施 策	《2》湘南国際村めぐりの森のみどりの再生に向けた連携　など

① 丘陵部の骨格となるみどりの保全・活用	骨格となるみどり　近郊緑地・風致地区　国営公園誘致の推進
② 地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討	自然海岸、河川、ため池など地域の貴重な自然環境
③ みどりの拠点の充実及び適切な維持管理の推進	みどりの拠点　○○○　散歩道など
④ 市民によるみどりの保全・活用に向けた取り組みの推進	地域ボランティア等による取り組み
⑤ 安全を優先したみどりの保全に向けた取り組みの推進	樹林地の荒廃
⑥ 本市の魅力あるみどりに親しめる事業の推進	みどりの活用と情報発信を行う事業
⑦ みどりの保全に向けた県や隣接する市町との連携	近隣市町との隣接部

都市公園等（都市公園・港湾緑地・樹林地など）
河川及び雨水幹線
ため池
自然海岸・半自然海岸
街路樹
プロムナード・散歩道
行政センター
主要道路
鉄道（JR 線）・駅
鉄道（私鉄）・駅
市街化区域・市街化調整区域境界
N　0　0.5　1km

立石公園

相模湾側の秋谷海岸にある公園です。古くから絶景として有名で、江戸時代の絵師・安藤広重が「相州三浦秋屋の里」と題して、富士山を遠望するこの辺りの風景を描いています。

湘南国際村めぐりの森

森づくりにつながるさまざまな活動を市民・企業・行政が協働で行っています。

大楠山

標高約 240mの三浦半島最高峰で、山頂からは眼下に相模湾が広がり、天気に良い日には富士山、南アルプス、伊豆半島を望め、「かながわの景勝 50 選」に選ばれています。

丘陵部の骨格となるみどりの保全が必要です。

（仮称）長坂緑地には貴重な自然が残されており、今後、どのように活用するか手法を検討します。

大楠山と自然海岸は葉山町へ連続しているため、近隣市町との連携が必要です。

（仮称）「三浦半島国営公園」の誘致を推進します。

前田川

大楠山を水源とする全長約 3.5km の小河川ですが、小さな滝を伴った渓谷を形成しながら流れる河川で、中流から上流にかけては樹林地の中を流下するなど三浦半島では自然が残された数少ない川のひとつです。

シマヨシノボリ

前田川流域では樹林地の荒廃が見られるため、水・土砂災害の安全性を考慮した取り組みが必要です。

前田川の樹林地荒廃の様子

芦名堰

かつては農業用のため池として利用されていましたが、現在は、地域の貴重な自然環境として生態系を復元しようとする取り組みが続けられています。

太田和つつじの丘

5万本ものクルメツツジ、ヒラドツツジ、ヤマツツジなどが植えられており、大楠山の南麓に広がる斜面地を圧倒的なボリュームで彩ります。

長坂５丁目市民緑地・長坂里山モデル地区（沢山池の里山）

大楠山南麓から芦名、荻野、太田和へと続く谷戸群の一部で、市民団体、行政、地権者の協働により守り育てていく場所で里山的環境が広がっています。

沢山池の里山での活動風景

天神島臨海自然教育園（天神島、笠島）

天神島が北限のハマオモト

県の名勝及び天然記念物に指定されており、自然環境の保全と自然観察・環境学習の場を提供することを目的として天神島臨海自然教育園が整備されており、多種多様な植物や海洋動物が見られます。

みどりの現況・課題・将来像（大楠山ゾーン）